



プラハの春後、共産党を離れ、タトル・ピットハルト氏

分断 揺れるチェコ

EU懐疑、郷愁 巻き返す親口派 × 自由謳歌 若者は欧米志向

旧チェコスロバキアで「プラハの春」と呼ばれる民主化運動が高まり、当時の共産党が検閲禁止などを掲げた「行動綱領」を発表してから四週で五十年を迎えた。「人間の顔を社会主義」を目指した改革の夢は、自由化の行き過ぎを恐れた旧ソ連連の侵襲でいったん挫折したが、約二十年後には民主化を達成。チェコスロバキアは一九九三年にチェコとスロバキアに分離し、その後、両国は北大西洋条約機構（NATO）、欧州連合（EU）への加盟を果たした。しかし現在のチェコは過去と現在、欧米とロシアのはさまで揺れ続けている。

五十年前、旧ソ連軍の戦車に殺されたプラハの繁華街「パツラフ広場」。いまは最新の衣料品店やカフェ、カジノが立ち並び、家族連れや観光客でにぎわう。自由主義、資本主義の繁栄を象徴する一帯だ。

しかし旅行ガイドのミハル・チャルベックさん（58）は「民主化後、EUに加盟し経済状況はいい。ハツビーランドに聞こえるように。でも状況はかなり複雑だ」と言う。プラハの春から半世紀となる今年一月の大統領選。かつて煮え湯を飲まされた旧ソ連（現ロシア）との関係改善を主張するゼマン大統領が再選された。少数派で与党の政権運営を強いられたバシシュ首相も共産党との協力を模索。歴史逆行のような動きを見せる。

ロシアに引き寄せられる第一の理由は高層ビルと少ない「自由経済が始まってからは混沌の時代。どうやって商売を始めようか分からない。国が手放した工場を買い戻さない。多くの会社は西側は国から仕事を与えられ天国だったとチェルベンカさん。

郷愁、自由への戸惑い、EUへの懐疑。それを見透かすようにロシアは攻勢をかける。ロシアの複数のサイバー攻撃の世論を分断する。反移民や反EU感情をあおる真偽不明な情報を流しているとして警戒している。

一方、都市部の若者に社会主義時代の郷愁や親戚感情は希薄だ。「外科医も清掃員も同じ給料。がんばらう」とモチベーションを持ってた。自由は旅行でできず、検閲のため政府のプロパガンダに沿った音楽や映画だけだったとチェルベンカさんは語る。

プラハではEU旗を掲げる若者がゼマン氏への抗議デモを展開。チェコでは世代、職種、地域によって意識が異なる。「社会の分断」を危惧する声をよく聞く。

プラハ市街地の北、ブルタバ（ドイツ語名モルダウ）川を見下ろす丘の上。かつてあったスターリンの巨像はメトロノームのモニュメントに替わった。大きな赤い針はチェコ人のアイデンティティを示すように、西へ東へと揺れ動く。

激動の歴史 遺産は

「プラハの春」50年

「あらゆる理想を失う経験をした」。元首相でカレル大学教授のペトル・ピットハルト氏はこう語る。

五十年前、大学生で共産党員だったピットハルト氏は週刊誌「リベラル」の編集者として、当時の共産党が掲げた民主化路線の先を行く改革案を提示。数千人の署名を集めた。

しかし旧ソ連軍の侵襲で改革が頓挫。「戦車を使わなければ維持できない政権は本来の社会主義ではない」と疑念を抱き、共産党を離れた。水道管工事に従事し、反体制派として投獄も経験。一九八九年の民主化まで離れの時を過ごした。

東欧の社会主義諸国が崩壊した一因は、非効率な経済政策だった。ピットハルト氏は「独裁の限界を指摘する。共産党内にも議論はあったが、権力争いばかりで経済問題を解決する方法を提案できなかった。複数の政策が政策を掲げ、選挙で決まなければならない」。

現代歴史研究所の研究者オルドジフ・トウマ氏は「プラハの春の後、反体制活動に関わり、大学を退学。郵便局員や新聞記者などを経て生計を立てた。民主化後の九〇年代に念願の歴史学者となり、今年、プラハの春の改革の意義について議論する会議を開く」。

トウマ氏によれば、プラハの春は市民運動の高まりといえる。五十年前、学生による抗議デモや討論、スポーツ団体の活動が活発化した。「抑圧的な社会の中で市民のエネルギーが解放された。その後の民主化では、共産党内の改革派が市民の革命が世の中を変えた」。

「表現の自由」を遺産として攻から一週間も経たず、放送を続けた。

「一九九三年のナチス侵襲の時も同じだった」とゼマン氏。当時ジャーナリストだった父はドイツの強制収容所で亡くなった。外国の圧力や国内政権による統制を経験したチェコには「抵抗の文化がある」という。

現在、ポーランドやハンガリーで政権がメディアを統制を強める中、チェコでもバシシュ首相が新聞とラジオを手掛ける企業を所有し、影響を及ぼす可能性が指摘される。

しかし、現在のチェコメディアは親ロシアを掲げるゼマン大統領に反対し、批判と支持の両方の意見を掲載して中立的な立場を維持し、表現の自由を心配ではない」と語った。



現在のパツラフ広場は買い物客であふれる。プラハの街頭に展示されている旧ソ連軍侵襲時の写真



Soviet Occupation

「表現の自由」を遺産として攻から一週間も経たず、放送を続けた。

「一九九三年のナチス侵襲の時も同じだった」とゼマン氏。当時ジャーナリストだった父はドイツの強制収容所で亡くなった。外国の圧力や国内政権による統制を経験したチェコには「抵抗の文化がある」という。

現在、ポーランドやハンガリーで政権がメディアを統制を強める中、チェコでもバシシュ首相が新聞とラジオを手掛ける企業を所有し、影響を及ぼす可能性が指摘される。

しかし、現在のチェコメディアは親ロシアを掲げるゼマン大統領に反対し、批判と支持の両方の意見を掲載して中立的な立場を維持し、表現の自由を心配ではない」と語った。

「表現の自由」を遺産として攻から一週間も経たず、放送を続けた。

「一九九三年のナチス侵襲の時も同じだった」とゼマン氏。当時ジャーナリストだった父はドイツの強制収容所で亡くなった。外国の圧力や国内政権による統制を経験したチェコには「抵抗の文化がある」という。

現在、ポーランドやハンガリーで政権がメディアを統制を強める中、チェコでもバシシュ首相が新聞とラジオを手掛ける企業を所有し、影響を及ぼす可能性が指摘される。

しかし、現在のチェコメディアは親ロシアを掲げるゼマン大統領に反対し、批判と支持の両方の意見を掲載して中立的な立場を維持し、表現の自由を心配ではない」と語った。

「表現の自由」を遺産として攻から一週間も経たず、放送を続けた。

「一九九三年のナチス侵襲の時も同じだった」とゼマン氏。当時ジャーナリストだった父はドイツの強制収容所で亡くなった。外国の圧力や国内政権による統制を経験したチェコには「抵抗の文化がある」という。

現在、ポーランドやハンガリーで政権がメディアを統制を強める中、チェコでもバシシュ首相が新聞とラジオを手掛ける企業を所有し、影響を及ぼす可能性が指摘される。

しかし、現在のチェコメディアは親ロシアを掲げるゼマン大統領に反対し、批判と支持の両方の意見を掲載して中立的な立場を維持し、表現の自由を心配ではない」と語った。

「表現の自由」を遺産として攻から一週間も経たず、放送を続けた。

「一九九三年のナチス侵襲の時も同じだった」とゼマン氏。当時ジャーナリストだった父はドイツの強制収容所で亡くなった。外国の圧力や国内政権による統制を経験したチェコには「抵抗の文化がある」という。

現在、ポーランドやハンガリーで政権がメディアを統制を強める中、チェコでもバシシュ首相が新聞とラジオを手掛ける企業を所有し、影響を及ぼす可能性が指摘される。

しかし、現在のチェコメディアは親ロシアを掲げるゼマン大統領に反対し、批判と支持の両方の意見を掲載して中立的な立場を維持し、表現の自由を心配ではない」と語った。

「表現の自由」を遺産として攻から一週間も経たず、放送を続けた。

「一九九三年のナチス侵襲の時も同じだった」とゼマン氏。当時ジャーナリストだった父はドイツの強制収容所で亡くなった。外国の圧力や国内政権による統制を経験したチェコには「抵抗の文化がある」という。

現在、ポーランドやハンガリーで政権がメディアを統制を強める中、チェコでもバシシュ首相が新聞とラジオを手掛ける企業を所有し、影響を及ぼす可能性が指摘される。

しかし、現在のチェコメディアは親ロシアを掲げるゼマン大統領に反対し、批判と支持の両方の意見を掲載して中立的な立場を維持し、表現の自由を心配ではない」と語った。

「表現の自由」を遺産として攻から一週間も経たず、放送を続けた。

「一九九三年のナチス侵襲の時も同じだった」とゼマン氏。当時ジャーナリストだった父はドイツの強制収容所で亡くなった。外国の圧力や国内政権による統制を経験したチェコには「抵抗の文化がある」という。

現在、ポーランドやハンガリーで政権がメディアを統制を強める中、チェコでもバシシュ首相が新聞とラジオを手掛ける企業を所有し、影響を及ぼす可能性が指摘される。

しかし、現在のチェコメディアは親ロシアを掲げるゼマン大統領に反対し、批判と支持の両方の意見を掲載して中立的な立場を維持し、表現の自由を心配ではない」と語った。

「表現の自由」を遺産として攻から一週間も経たず、放送を続けた。

「一九九三年のナチス侵襲の時も同じだった」とゼマン氏。当時ジャーナリストだった父はドイツの強制収容所で亡くなった。外国の圧力や国内政権による統制を経験したチェコには「抵抗の文化がある」という。

現在、ポーランドやハンガリーで政権がメディアを統制を強める中、チェコでもバシシュ首相が新聞とラジオを手掛ける企業を所有し、影響を及ぼす可能性が指摘される。

しかし、現在のチェコメディアは親ロシアを掲げるゼマン大統領に反対し、批判と支持の両方の意見を掲載して中立的な立場を維持し、表現の自由を心配ではない」と語った。

「表現の自由」を遺産として攻から一週間も経たず、放送を続けた。

「一九九三年のナチス侵襲の時も同じだった」とゼマン氏。当時ジャーナリストだった父はドイツの強制収容所で亡くなった。外国の圧力や国内政権による統制を経験したチェコには「抵抗の文化がある」という。

現在、ポーランドやハンガリーで政権がメディアを統制を強める中、チェコでもバシシュ首相が新聞とラジオを手掛ける企業を所有し、影響を及ぼす可能性が指摘される。

しかし、現在のチェコメディアは親ロシアを掲げるゼマン大統領に反対し、批判と支持の両方の意見を掲載して中立的な立場を維持し、表現の自由を心配ではない」と語った。

分断 揺れるチェコ

EU懐疑、郷愁 巻き返す親口派 × 自由謳歌 若者は欧米志向

旧チェコスロバキアで「プラハの春」と呼ばれる民主化運動が高まり、当時の共産党が検閲禁止などを掲げた「行動綱領」を発表してから四週で五十年を迎えた。「人間の顔を社会主義」を目指した改革の夢は、自由化の行き過ぎを恐れた旧ソ連連の侵襲でいったん挫折したが、約二十年後には民主化を達成。チェコスロバキアは一九九三年にチェコとスロバキアに分離し、その後、両国は北大西洋条約機構（NATO）、欧州連合（EU）への加盟を果たした。しかし現在のチェコは過去と現在、欧米とロシアのはさまで揺れ続けている。

五十年前、旧ソ連軍の戦車に殺されたプラハの繁華街「パツラフ広場」。いまは最新の衣料品店やカフェ、カジノが立ち並び、家族連れや観光客でにぎわう。自由主義、資本主義の繁栄を象徴する一帯だ。

しかし旅行ガイドのミハル・チャルベックさん（58）は「民主化後、EUに加盟し経済状況はいい。ハツビーランドに聞こえるように。でも状況はかなり複雑だ」と言う。プラハの春から半世紀となる今年一月の大統領選。かつて煮え湯を飲まされた旧ソ連（現ロシア）との関係改善を主張するゼマン大統領が再選された。少数派で与党の政権運営を強いられたバシシュ首相も共産党との協力を模索。歴史逆行のような動きを見せる。

ロシアに引き寄せられる第一の理由は高層ビルと少ない「自由経済が始まってからは混沌の時代。どうやって商売を始めようか分からない。国が手放した工場を買い戻さない。多くの会社は西側は国から仕事を与えられ天国だったとチェルベンカさん。

郷愁、自由への戸惑い、EUへの懐疑。それを見透かすようにロシアは攻勢をかける。ロシアの複数のサイバー攻撃の世論を分断する。反移民や反EU感情をあおる真偽不明な情報を流しているとして警戒している。

一方、都市部の若者に社会主義時代の郷愁や親戚感情は希薄だ。「外科医も清掃員も同じ給料。がんばらう」とモチベーションを持ってた。自由は旅行でできず、検閲のため政府のプロパガンダに沿った音楽や映画だけだったとチェルベンカさんは語る。

プラハではEU旗を掲げる若者がゼマン氏への抗議デモを展開。チェコでは世代、職種、地域によって意識が異なる。「社会の分断」を危惧する声をよく聞く。

プラハ市街地の北、ブルタバ（ドイツ語名モルダウ）川を見下ろす丘の上。かつてあったスターリンの巨像はメトロノームのモニュメントに替わった。大きな赤い針はチェコ人のアイデンティティを示すように、西へ東へと揺れ動く。

「表現の自由」を遺産として攻から一週間も経たず、放送を続けた。

「一九九三年のナチス侵襲の時も同じだった」とゼマン氏。当時ジャーナリストだった父はドイツの強制収容所で亡くなった。外国の圧力や国内政権による統制を経験したチェコには「抵抗の文化がある」という。

現在、ポーランドやハンガリーで政権がメディアを統制を強める中、チェコでもバシシュ首相が新聞とラジオを手掛ける企業を所有し、影響を及ぼす可能性が指摘される。

しかし、現在のチェコメディアは親ロシアを掲げるゼマン大統領に反対し、批判と支持の両方の意見を掲載して中立的な立場を維持し、表現の自由を心配ではない」と語った。

「表現の自由」を遺産として攻から一週間も経たず、放送を続けた。

「一九九三年のナチス侵襲の時も同じだった」とゼマン氏。当時ジャーナリストだった父はドイツの強制収容所で亡くなった。外国の圧力や国内政権による統制を経験したチェコには「抵抗の文化がある」という。

現在、ポーランドやハンガリーで政権がメディアを統制を強める中、チェコでもバシシュ首相が新聞とラジオを手掛ける企業を所有し、影響を及ぼす可能性が指摘される。

しかし、現在のチェコメディアは親ロシアを掲げるゼマン大統領に反対し、批判と支持の両方の意見を掲載して中立的な立場を維持し、表現の自由を心配ではない」と語った。

「表現の自由」を遺産として攻から一週間も経たず、放送を続けた。

「一九九三年のナチス侵襲の時も同じだった」とゼマン氏。当時ジャーナリストだった父はドイツの強制収容所で亡くなった。外国の圧力や国内政権による統制を経験したチェコには「抵抗の文化がある」という。

現在、ポーランドやハンガリーで政権がメディアを統制を強める中、チェコでもバシシュ首相が新聞とラジオを手掛ける企業を所有し、影響を及ぼす可能性が指摘される。

しかし、現在のチェコメディアは親ロシアを掲げるゼマン大統領に反対し、批判と支持の両方の意見を掲載して中立的な立場を維持し、表現の自由を心配ではない」と語った。

「表現の自由」を遺産として攻から一週間も経たず、放送を続けた。

「一九九三年のナチス侵襲の時も同じだった」とゼマン氏。当時ジャーナリストだった父はドイツの強制収容所で亡くなった。外国の圧力や国内政権による統制を経験したチェコには「抵抗の文化がある」という。

現在、ポーランドやハンガリーで政権がメディアを統制を強める中、チェコでもバシシュ首相が新聞とラジオを手掛ける企業を所有し、影響を及ぼす可能性が指摘される。

しかし、現在のチェコメディアは親ロシアを掲げるゼマン大統領に反対し、批判と支持の両方の意見を掲載して中立的な立場を維持し、表現の自由を心配ではない」と語った。

「表現の自由」を遺産として攻から一週間も経たず、放送を続けた。

「一九九三年のナチス侵襲の時も同じだった」とゼマン氏。当時ジャーナリストだった父はドイツの強制収容所で亡くなった。外国の圧力や国内政権による統制を経験したチェコには「抵抗の文化がある」という。

現在、ポーランドやハンガリーで政権がメディアを統制を強める中、チェコでもバシシュ首相が新聞とラジオを手掛ける企業を所有し、影響を及ぼす可能性が指摘される。

しかし、現在のチェコメディアは親ロシアを掲げるゼマン大統領に反対し、批判と支持の両方の意見を掲載して中立的な立場を維持し、表現の自由を心配ではない」と語った。

「表現の自由」を遺産として攻から一週間も経たず、放送を続けた。

「一九九三年のナチス侵襲の時も同じだった」とゼマン氏。当時ジャーナリストだった父はドイツの強制収容所で亡くなった。外国の圧力や国内政権による統制を経験したチェコには「抵抗の文化がある」という。

現在、ポーランドやハンガリーで政権がメディアを統制を強める中、チェコでもバシシュ首相が新聞とラジオを手掛ける企業を所有し、影響を及ぼす可能性が指摘される。

しかし、現在のチェコメディアは親ロシアを掲げるゼマン大統領に反対し、批判と支持の両方の意見を掲載して中立的な立場を維持し、表現の自由を心配ではない」と語った。

「表現の自由」を遺産として攻から一週間も経たず、放送を続けた。

「一九九三年のナチス侵襲の時も同じだった」とゼマン氏。当時ジャーナリストだった父はドイツの強制収容所で亡くなった。外国の圧力や国内政権による統制を経験したチェコには「抵抗の文化がある」という。

現在、ポーランドやハンガリーで政権がメディアを統制を強める中、チェコでもバシシュ首相が新聞とラジオを手掛ける企業を所有し、影響を及ぼす可能性が指摘される。

しかし、現在のチェコメディアは親ロシアを掲げるゼマン大統領に反対し、批判と支持の両方の意見を掲載して中立的な立場を維持し、表現の自由を心配ではない」と語った。

「表現の自由」を遺産として攻から一週間も経たず、放送を続けた。

「一九九三年のナチス侵襲の時も同じだった」とゼマン氏。当時ジャーナリストだった父はドイツの強制収容所で亡くなった。外国の圧力や国内政権による統制を経験したチェコには「抵抗の文化がある」という。

現在、ポーランドやハンガリーで政権がメディアを統制を強める中、チェコでもバシシュ首相が新聞とラジオを手掛ける企業を所有し、影響を及ぼす可能性が指摘される。

しかし、現在のチェコメディアは親ロシアを掲げるゼマン大統領に反対し、批判と支持の両方の意見を掲載して中立的な立場を維持し、表現の自由を心配ではない」と語った。

「表現の自由」を遺産として攻から一週間も経たず、放送を続けた。

「一九九三年のナチス侵襲の時も同じだった」とゼマン氏。当時ジャーナリストだった父はドイツの強制収容所で亡くなった。外国の圧力や国内政権による統制を経験したチェコには「抵抗の文化がある」という。

BSデジタルテレビ

4 BS日テレ 03-6215-4444 9.00 恋するクラシック 乃木坂46 46人全員が歌う 10.00 深層N.E.W.S 年金制度は本当に大丈夫か？ 11.00 乃木坂46の30分番組 0.00 乃木坂46の30分番組 30分番組の30分番組	5 BS朝日 03-5412-9200 7.00 土井善晴の美食探訪 銘酒と珍味を堪能する 9.00 土井善晴の美食探訪 銘酒と珍味を堪能する 11.00 土井善晴の美食探訪 銘酒と珍味を堪能する	6 BS-TBS 03-3224-6000 9.00 吉田類の酒場放浪記 銘酒と珍味を堪能する 10.00 吉田類の酒場放浪記 銘酒と珍味を堪能する 11.00 吉田類の酒場放浪記 銘酒と珍味を堪能する	7 BSジャパン 03-6635-0700 7.00 ローカル線！ 静岡・天竜浜名湖鉄道 9.00 ローカル線！ 静岡・天竜浜名湖鉄道 11.00 ローカル線！ 静岡・天竜浜名湖鉄道	8 BSフジ 03-5500-8811 8.00 乃木坂46の30分番組 乃木坂46の30分番組 10.00 乃木坂46の30分番組 乃木坂46の30分番組 11.00 乃木坂46の30分番組 乃木坂46の30分番組	9 WOWOW 03-5412-9200 4.00 2 サッカー・スペイン 6.00 2 サッカー・スペイン 8.00 2 サッカー・スペイン 10.00 2 サッカー・スペイン 12.00 2 サッカー・スペイン	10 スターチャンネル 03-5500-8811 8.00 映画情報番組 9.00 映画情報番組 10.00 映画情報番組 11.00 映画情報番組 12.00 映画情報番組	11 BS11 03-5412-9200 8.59 報道インサイダー 古賀誠元首相の直言 10.00 報道インサイダー 古賀誠元首相の直言 11.00 報道インサイダー 古賀誠元首相の直言	12 BS12 03-5412-9200 7.00 向井邦子ドラマ傑作選 「男と女」 9.00 向井邦子ドラマ傑作選 「男と女」 11.00 向井邦子ドラマ傑作選 「男と女」
---	--	---	---	--	--	--	--	---

文化放送

文化放送 03-5403-1111 5.50 西武の岩本勉 中野 7.00 西武の岩本勉 中野 8.00 西武の岩本勉 中野 9.00 西武の岩本勉 中野 10.00 西武の岩本勉 中野	TBSラジオ 03-5500-8811 6.00 アフター6 ジャック 7.00 アフター6 ジャック 8.00 アフター6 ジャック 9.00 アフター6 ジャック 10.00 アフター6 ジャック	NHK第1 03-570-0606 6.00 594 7.00 594 8.00 594 9.00 594 10.00 594 11.00 594	NHK第2 03-570-0606 6.00 693 7.00 693 8.00 693 9.00 693 10.00 693 11.00 693	TBSラジオ 03-5500-8811 6.00 アフター6 ジャック 7.00 アフター6 ジャック 8.00 アフター6 ジャック 9.00 アフター6 ジャック 10.00 アフター6 ジャック	NHK第1 03-570-0606 6.00 594 7.00 594 8.00 594 9.00 594 10.00 594 11.00 594	NHK第2 03-570-0606 6.00 693 7.00 693 8.00 693 9.00 693 10.00 693 11.00 693	TBSラジオ 03-5500-8811 6.00 アフター6 ジャック 7.00 アフター6 ジャック 8.00 アフター6 ジャック 9.00 アフター6 ジャック 10.00 アフター6 ジャック	NHK第1 03-570-0606 6.00 594 7.00 594 8.00 594 9.00 594 10.00 594 11.00 594	NHK第2 03-570-0606 6.00 693 7.00 693 8.00 693 9.00 693 10.00 693 11.00 693
--	---	---	---	---	---	---	---	---	---

東京理容案内

高円寺 細道本03(3317)3307 技・中・見習生不募有	高島 西新井38万・休月8-10 バババ03-5888-5155大手	西武 練馬区042-439-6131浜田	赤羽 板橋・田端・バババOK社保有 土日飲細面(390)3385ヘアM	西武 練馬区042-439-6131浜田	赤羽 板橋・田端・バババOK社保有 土日飲細面(390)3385ヘアM	西武 練馬区042-439-6131浜田	赤羽 板橋・田端・バババOK社保有 土日飲細面(390)3385ヘアM	西武 練馬区042-439-6131浜田	赤羽 板橋・田端・バババOK社保有 土日飲細面(390)3385ヘアM
---	---	--------------------------------	--	--------------------------------	--	--------------------------------	--	--------------------------------	--

47CLUBで新たなビジネスチャンス

スイーツ・和菓子・銘酒・老舗の逸品・伝統的な地域食材など、地域色豊かな商品をお持ちの事業主様へ

47CLUB(よんななクラブ)は、全国47都道府県の地方新聞が協力して、地元の名産品・逸品を全国に発信しているインターネットショッピングモールです。出店者様には、全国の百貨店での催事の開催や、新聞紙面での定期的なPR、カタログギフトへの掲載など、特典が盛りだくさん。ネット上だけでなく、様々な形で販路拡充・売上向上をサポートします。

【お問い合わせはお気軽に】
東京新聞広告営業推進部
TEL.03-6910-2483(10:00~17:00 土日祝日)

mail: eisui@tokyo-np.co.jp
TEL.03-6910-2483(10:00~17:00 土日祝日)

詳しくは... 47クラブ 出店 検索